

大学1年生(36名)の授業で実施し、提出してもらった作文の一例。
文章公開については、全て一人ひとりから了承を得ている。

提出した中で比較的完成度が高いと思われる例

- 1 私の長所は慎重に行動できることです。自分の行動が次にどう繋がるかを想定してから行動に移すようにしています。そうすることでミスが減り、時間を有効に使えると思うからです。旅行先でも前もって交通手段や店への道のりを調べていくので、現地で困ることがあまりありません。こうして私はある程度の見通しを持って行動することを心掛けています。
- 2 私の長所は、素直に自身の意見を相手に伝えられることです。私はこの長所を高校生の時に、友人に言われて気づきました。その時から自身でも意識するようになりました。私は悪口や人の好きなものを貶すことが嫌いです。だから、悪い発言にはよくないと言えたり、逆にいい発言には同調や賞賛をすることができます。だから、私は素直さを大切にして相手の話をしっかりと聞き、それに対する感想を言うようにしています。
- 3 私は苦手なことや失敗したことを投げ出したりせずに、やり遂げることができます。私は人と話すことが苦手でした。ですがグループワークを行う授業を積極的にとったり、学生委員会とアドバイザーに所属するなど、自分から人と話す機会を沢山設けて、直そうと努力しました。結果人見知りや直り、人前でも臆せずに話せるようになりました。長所と短所をあげる時、昔は「人と話すこと」を短所に入れていました。ですが今は長所に入れることができます。
- 4 私は初対面の人とでも少し話せば仲良くなることができます。私は元々、人見知りがありましたが、色々な人と関わっていくうちに人見知りを克服することができ、今では友達によくコミュニケーション能力が高いと言われるほどにまでなりました。この間、バイト先にご飯を食べに行った時、店長の友達がいらっやっして、話をした時、すぐに意気投合して、困ったらうちの会社来いと言われ、内定を頂くほどにまで仲良くなりました。これからも自分の持ち味を発揮して、たくさんの人と関わっていけたらいいと思います。
- 5 私の長所は冷静に物事を判断できることです。みんなが慌てている状況でも次の改善策を立てるのが早く、その際、私の場合慌てているという感情が表に出にくいいため周囲に余計な心配をかけずに行動に移せます。ですから、団体行動などで決断を迫られる状況下では率先して問題解決に取り組んでいこうと考えています。
- 6 私の強みは、友人との関わり合いの中で、自分の気持ちを素直に伝えるというポリシーを持っている事です。小学校の時に自分の気持ちを伝えられず関係をこじらせた経験があり、悪いことは悪い、良いことは良いという素直に自分の気持ちを伝えることは、繋がりを強く大きくしてくれると考えるようになりました。時にはまわりに合わせることも大切なこともあると思いますが、より深い人間関係を築くために相手の気持ちと言い方をしっかり考慮しつつ、丁寧にはっきりと伝える意思を持ってこれからも生きていきたいです。

提出した中で比較的完成度が低いと思われる例

- 1 私の長所は途中で投げ出さないことです。私はどんなに辛くても諦めのが嫌というのと、最後までやり遂げないと気が済まないという気質なので、何かを任された時やると決めたら最後までやり通します。高校時代も一度部活を辞めようかと悩んだ時もありましたが、結局引退まで続けました。私は途中で立ち止まることはあっても、やめることはありません。
- 2 私は、いい意味で優柔不断だと思います。例えば進学先について、当時私は試験近くでも決められず最後の最後まで悩みました。悩み考えた上での決断に今は充分満足しています。このようにじっくり悩み考えることで最終的にはいい選択であったと思います。
- 3 私の長所は強調性があるところです。自分の意見を持つことはとても大切だと思います。しかし、自己中心的すぎると話し合いなどがまとまりません。だから人の意見もしっかりと聞き、その意見を大切にしようとしています。自分をちゃんと持ちながら周りのことを気にし、強調性を持って接するよう努力しています。
- 4 私の長所は1つの物事に集中できることです。例えば勉強です。私が受験生だったとき、スマホ等の誘惑に負けず、長時間勉強に取り組むことができました。現在でも活かされており、大学の課題やレポートも集中して取り組むことができます。また、1つの物事に集中することによって、短時間で物事を進めたりすることができます。これからもこの集中力を多くのものに応用したいと思います。